

人権研修
入門資料

モモマルくん

考えよう!

～その“書き込み”信じていいの?～

8

北九州市人権の約束事運動
マスコットキャラクター

モモマルくん



はじめに

みなさんは、インターネット上の掲示板やSNSなどで、特定の人や地域を誹謗中傷するような“書き込み”や投稿を見かけたことはありませんか。

自分の知らないことを他人が書き込んでいるものを見たときに、「これってホント?」「でももしかしたらホントかも。」と感じてしまいがちだと思います。

そして、そのことが正しいことなのかを確かめることをしないままに、賛同したり、拡散したりすると、それがあたかも真実であるかのように広がっていくことがあります。

本作では、ネコちゃんが、森の掲示板の貼り紙に書かれたことを見て、悪気なく、つい、森の仲間たちに話を広げてしまいます。そして、この話はだんだんと尾ひれがつき、森の仲間を傷つけてしまいます。

こんなとき、モモマルくんと森の仲間たちは、どのように考え、行動していくのか、みなさんの立場に置き換えて、いっしょに考えてみませんか。



平成26年3月発行



平成27年3月発行



平成28年3月発行



平成30年3月発行



平成31年3月発行



令和2年3月発行



令和4年3月発行

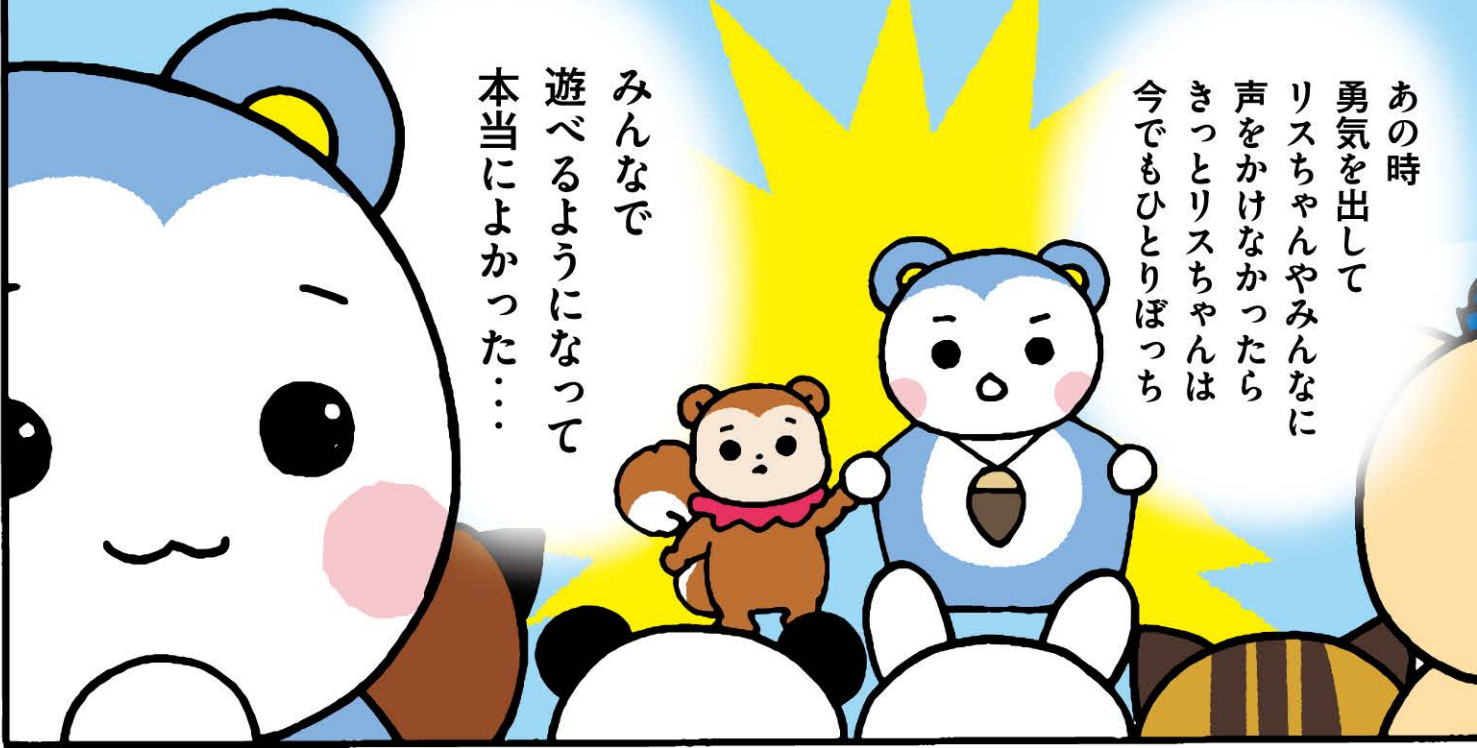
モモマルくん紹介

ぼくはモモマルくん。好奇心いっぱい、ともだちいっぱいの、モモンガの男の子だよ!(人間でいうと9才ぐらい?)北九州市をもっともっと温かい心に満たすために、毎日市内を飛び回ってるんだ。チャームポイントは、しっぽのハート。人権の大切さを伝えたり、みんなといっしょに考えたりすることがぼくのお仕事なんだよ!これからもよろしくね☆



あの時
勇気を出して
リスちゃんやみんなに
声をかけなかったら
きつとリスちゃんは
今でもひとりぼっち

みんなで
遊べるようになって
本当によかった…



数日後

うわー
きれいな!!

虹色のブドウなんて
見たことないブー!!



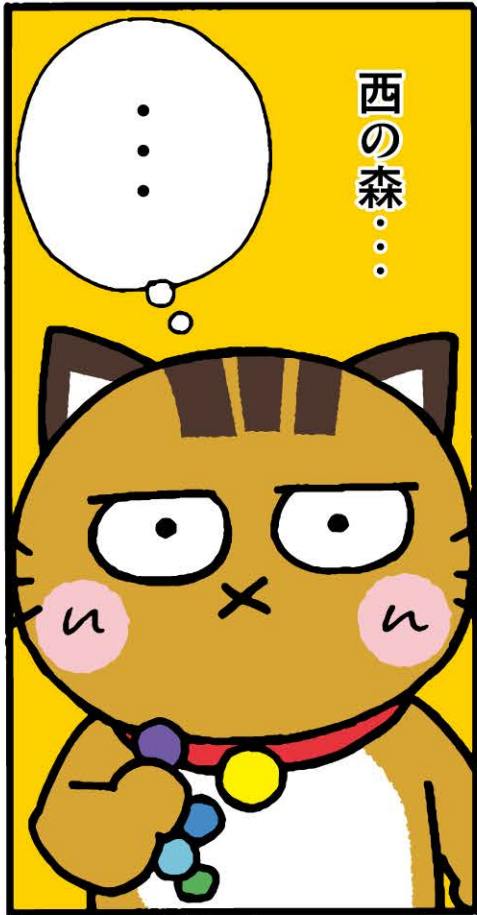
西の森には
今たつくさん
実がなってるよ!

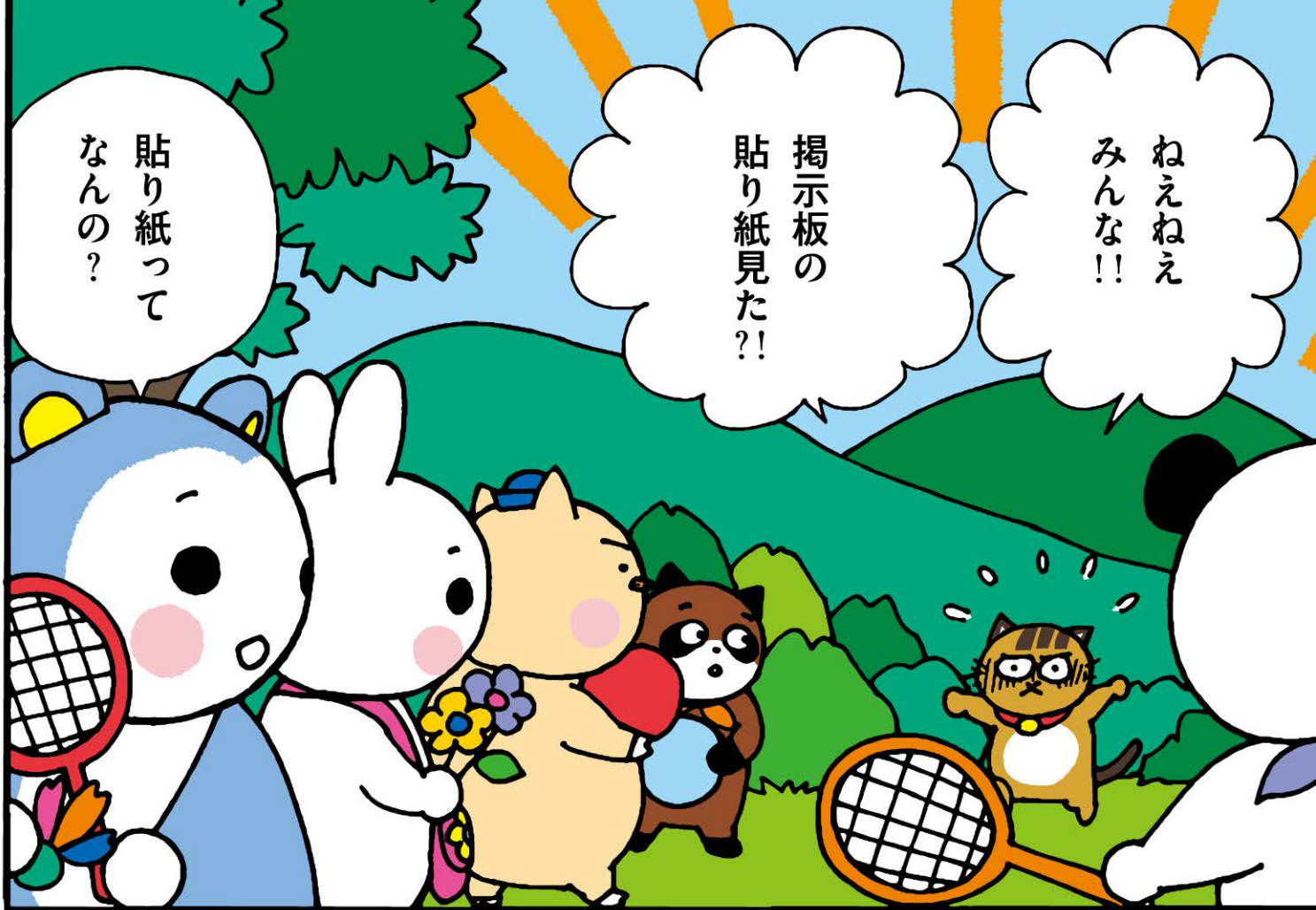
めちやくちや
甘いね!!

うまい
うまい

へえ
いいなあ







ねえねえ
みんな!!

掲示板の
貼り紙見た?!

貼り紙って
なんの?



こないだ
モモマルくんが

西の森の言い伝えを
信じて

リスちゃんのこと
仲間はずれに
するのはおかしいって
言ったから
仲良くしてたけど

やっぱダメよ
掲示板に
こうやって
書いてあるんだもの



近づいちゃダメ!

ええーっ!!



フクロウじいさん!
その貼り紙!!



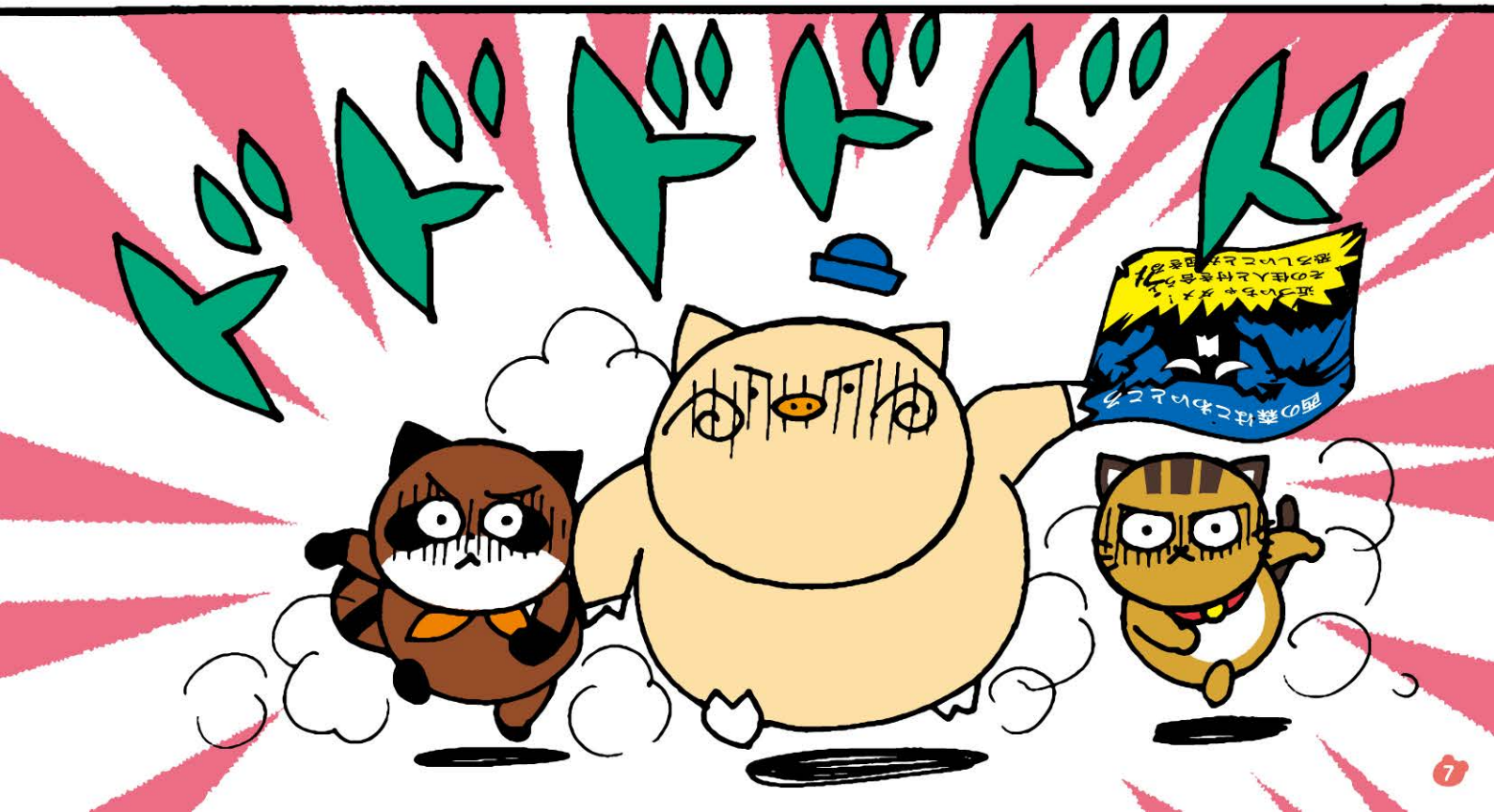
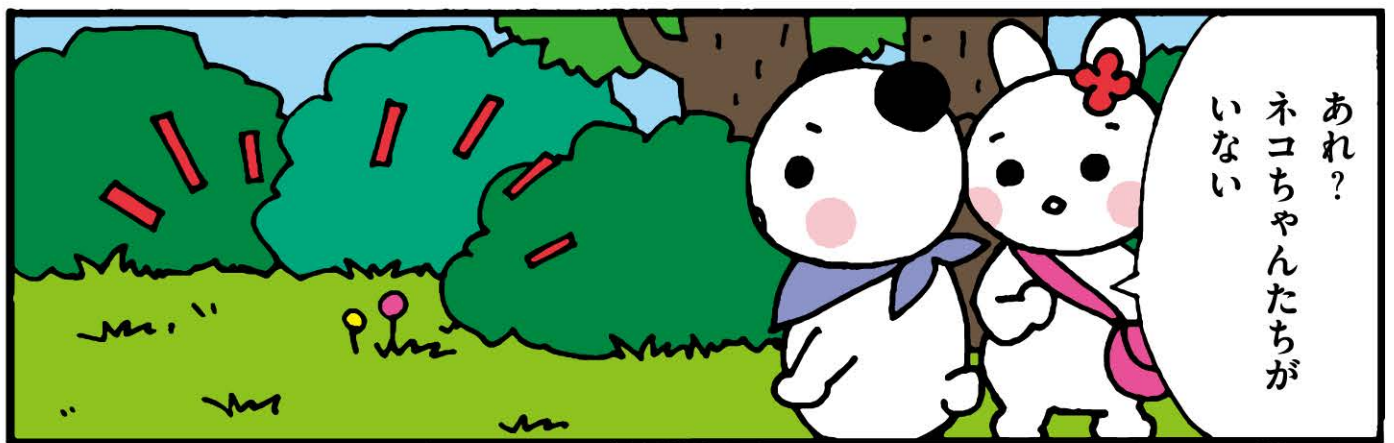
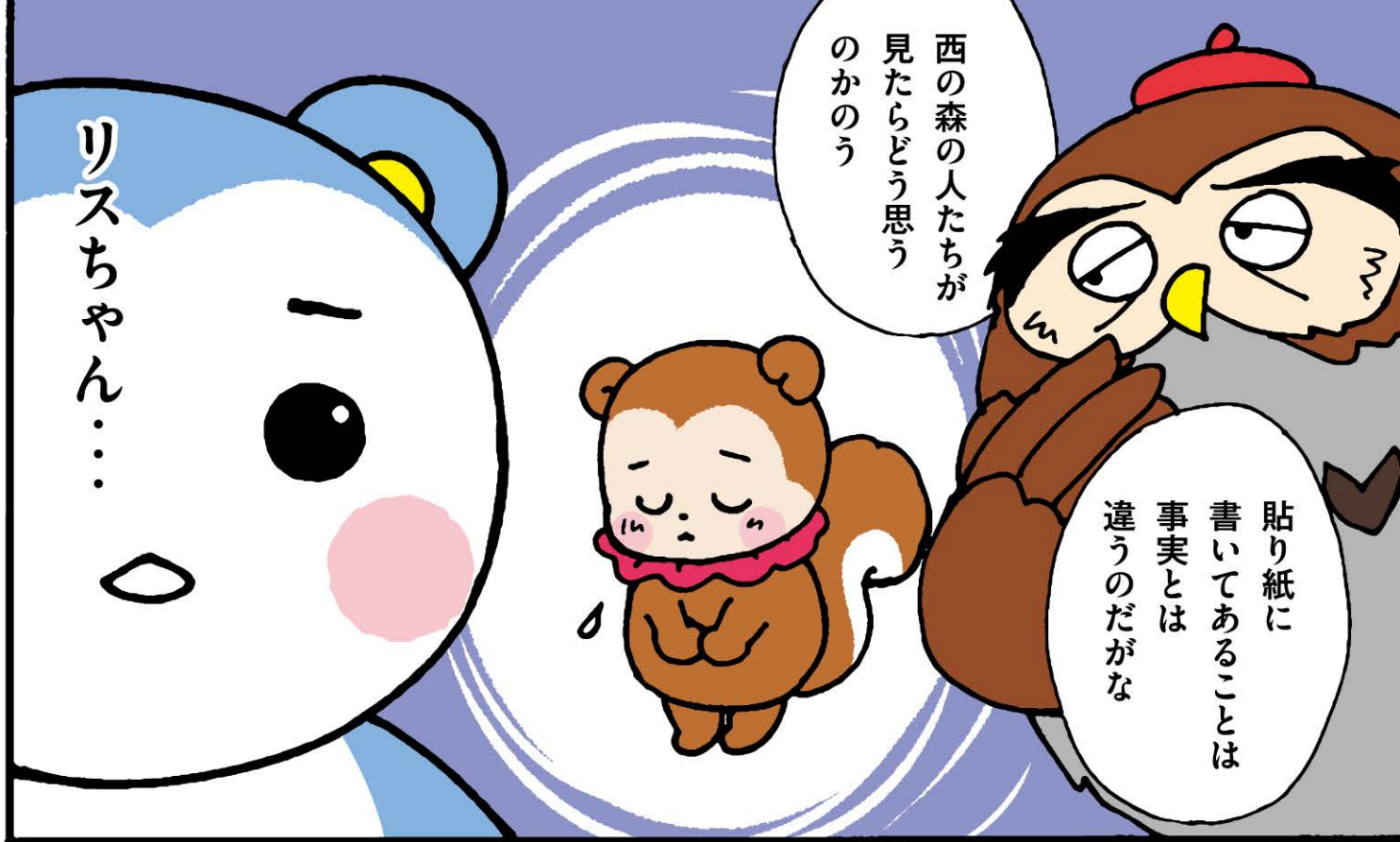
と、とにかく
見に行つて
みよう!

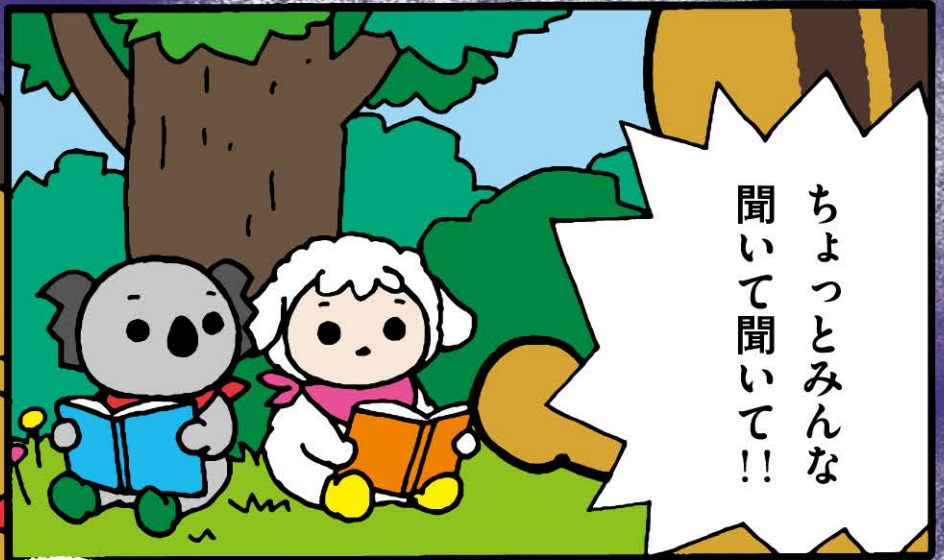


でででも
ほんつとーに
こわいところだったら
教えてもらった方が
よくない??



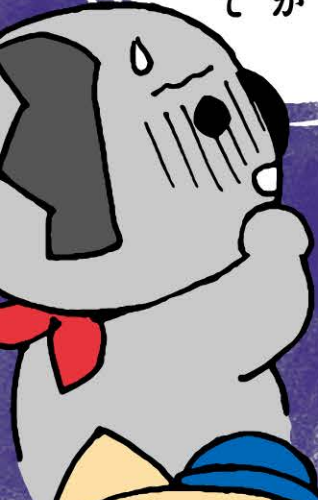
誰が貼ったか知らんが
西の森に行ったことが
ない者の
しわざじゃろう
「こわい言い伝え」を
そのまま信じて
無責任に
知らない人に
言いふらすだけ
困ったもんじゃ





ちよつとみんな
聞いて聞いて!!

西の森には
こわ〜いお化けが
住んでるんだって



西の森には
絶対に
行かない方が
いいブー



よそ者が来たら
おどかして
追い出しちゃうん
だって

命からがら
逃げてきた人も
いるらしいよ



ねえねえ
知ってる?!
西の森には
悪魔が住んでて



リスちゃん
最近来ないね

もしかして
あの貼り紙のこと
聞いて
落ち込んでるんじゃないか...

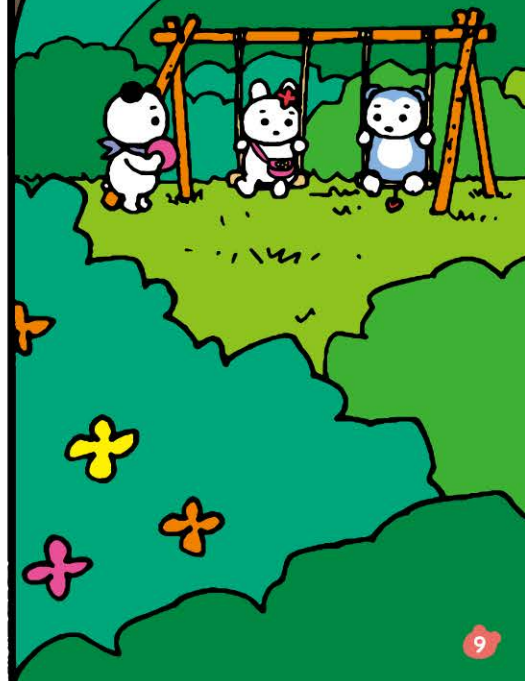
虹色のブドウを
取りに行くのは
やめといた方が
いいのかなあ...

うん...
もし本当に
こわいところ
だったら...

ふたりとも
あの貼り紙を
そのまま信じるの？

だって...

でもぼくだって最初は
ネコちゃんのいうこと
信じちゃってたんだ...





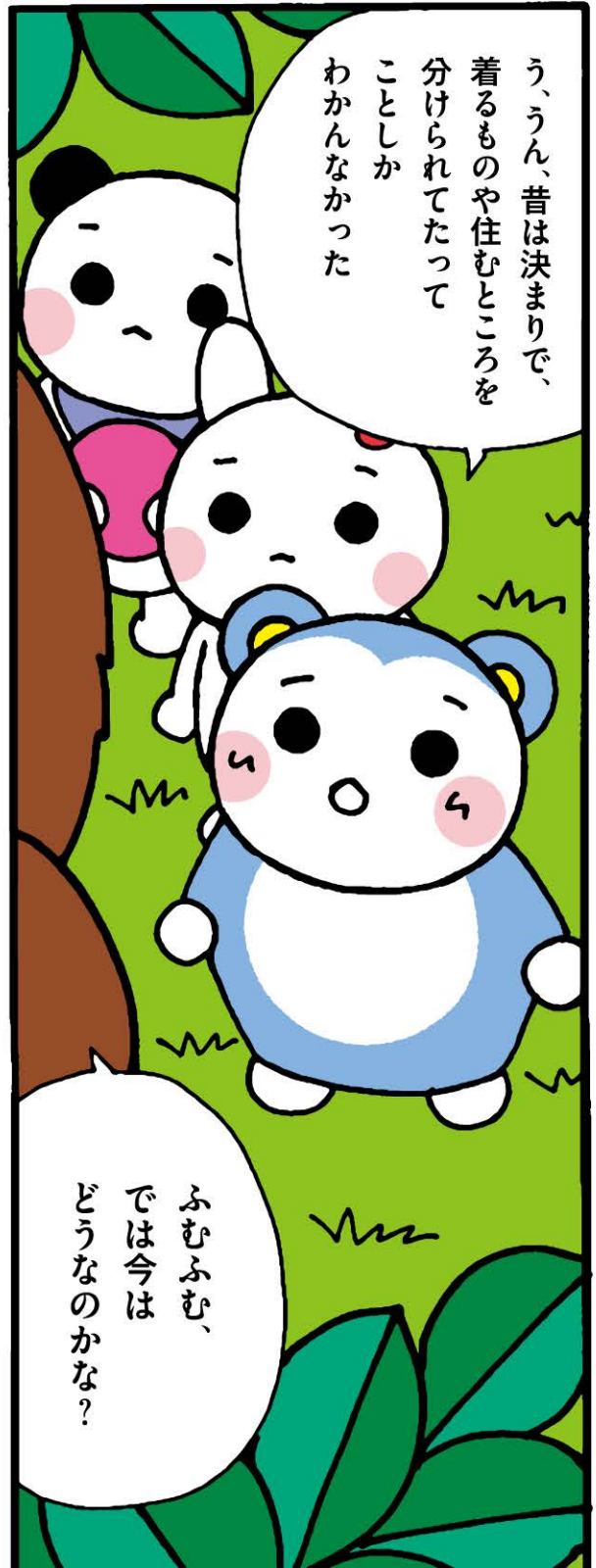
そういえば、
モモマルくんは
以前図書館で
西の森のことを
調べておったな

フクロウじいさん



それは・・・
行ったことないから
わかんない

ではリスちゃんちに
遊びに行ってみては
どうかの？



う、うん、昔は決まりで、
着るものや住むところを
分けられてたって
ことしか
わかんなかった

ふむふむ、
では今は
どうなのかな？



え・・・

本当のことを
自分の目で見て
確かめてくると
よからう





ほら見てあそこ！
きれいな湖があるよ

こっちには
お花畑が

誰だよ
暗くて
こわい森だなんて
言ったの



おなかへってないかい？
ちようど今
収穫してきたところだ
よかったらお食べ

わあ！
虹色のブドウだ！

ありがたう！！



リスちゃんち？
その檜の木の先を
左に曲がって
少し行ったところだよ



こっちだよ！
ぼくが連れてって
あげる！



モモマルくん
うさちゃん
ワンくん?!

わーいリスちゃん
こんにちは〜



みんな
親切だね

ほんとほんと!



まあ、
東の森から
遊びに来て
くれたの?

うれしいわ
どうぞ入って入って!
ちようど今
どんぐりのクッキーが
焼けたところなの
一緒におやつに
しましょう

わあ!!



とうさんは
お隣の
おばあちゃんに
クッキー届けて
そのまま
ハリネズミさんちの
雨漏り修理に
行くから
みなさん ごゆっくり

おとうさん
親切だねえ



うふふ、よかった
たくさん
食べてね

最高に
おいしい!!

わあ、
あれもおいしい
これもおいしい



西の森の子と
遊んじゃいけないって
貼り紙に書いて
あるからって...

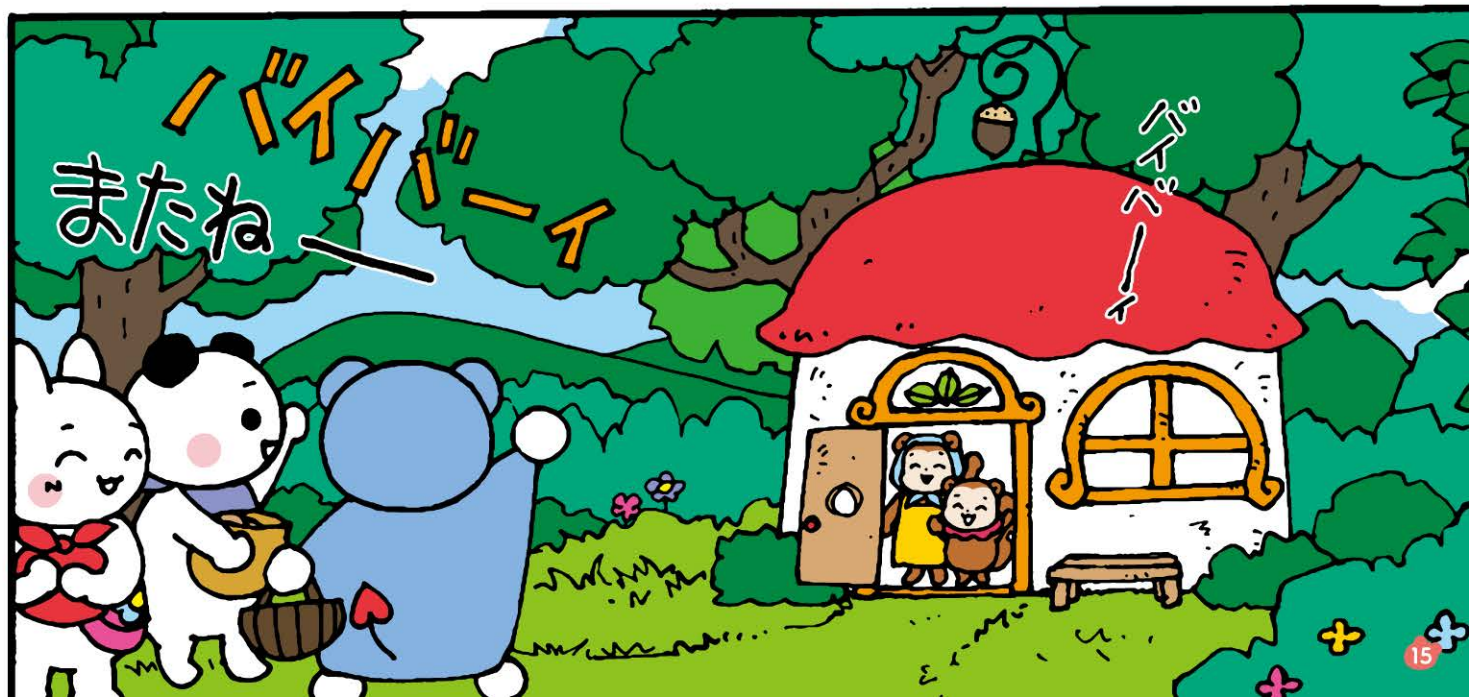
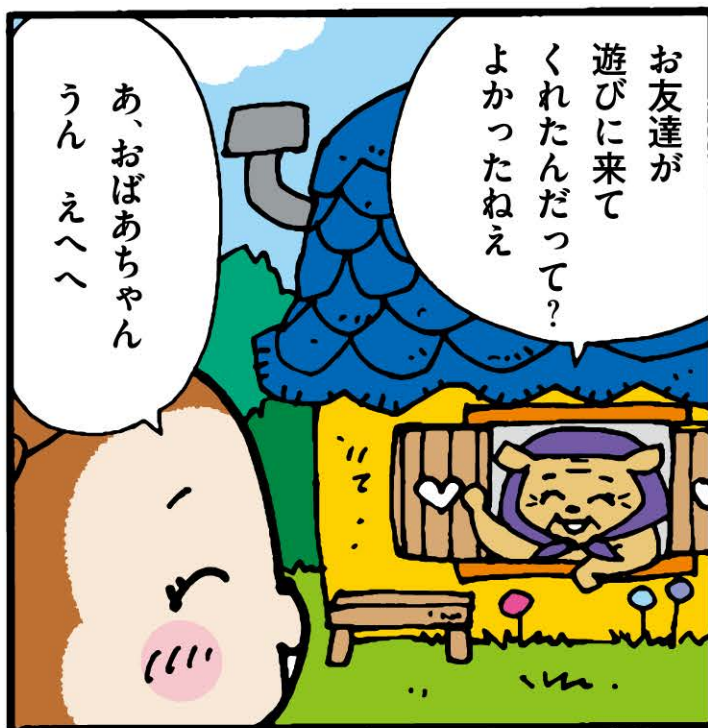
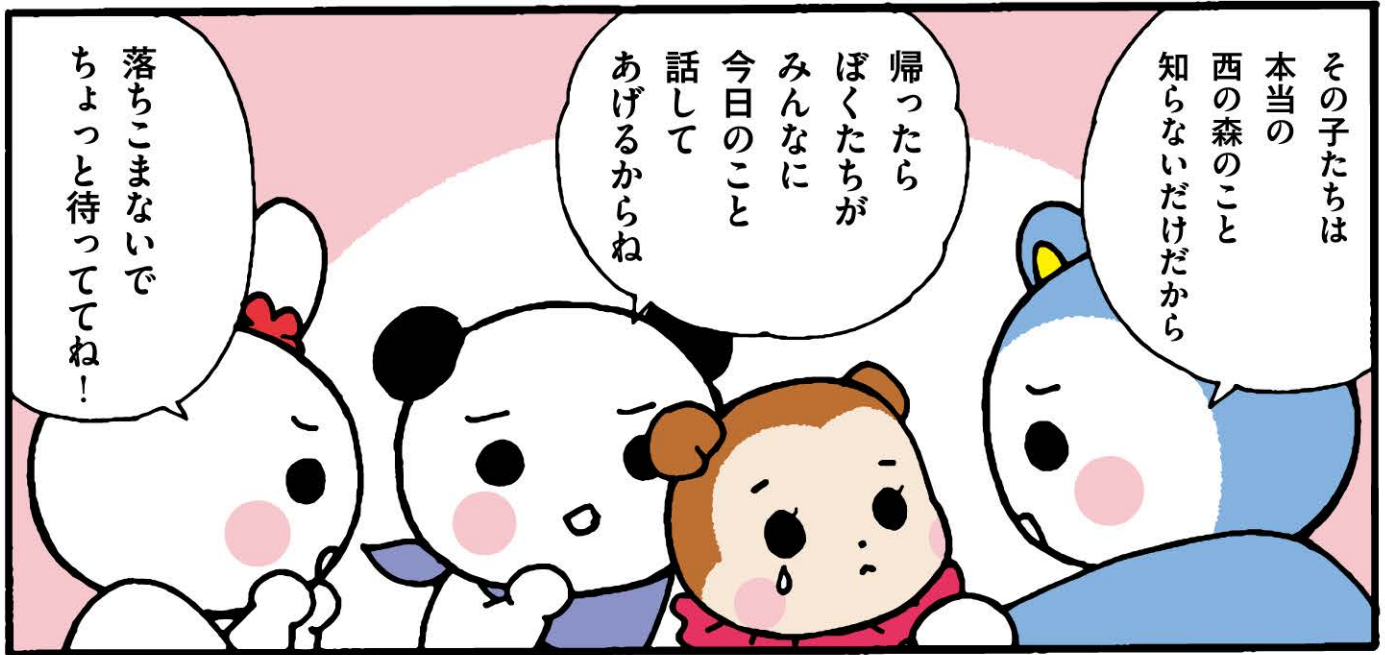
こないだ
モモマルくんたちの
森に入ったとたん
知らない子たちに
入るなって言われて...

やっぱり!!!



ところで
リスちゃん、
最近遊びに
来なかったから
心配してたんだよ

あ、うん...



西の森の
人たちって
なんだか
あったかいね

うん、そうだね

ていうか…

ぼくたちの森の人たちと
何が違うの？
何も変わらないよ

ネコちゃんは
掲示板に書いてあることを
疑いもせずに信じて
みんなに伝えちゃった

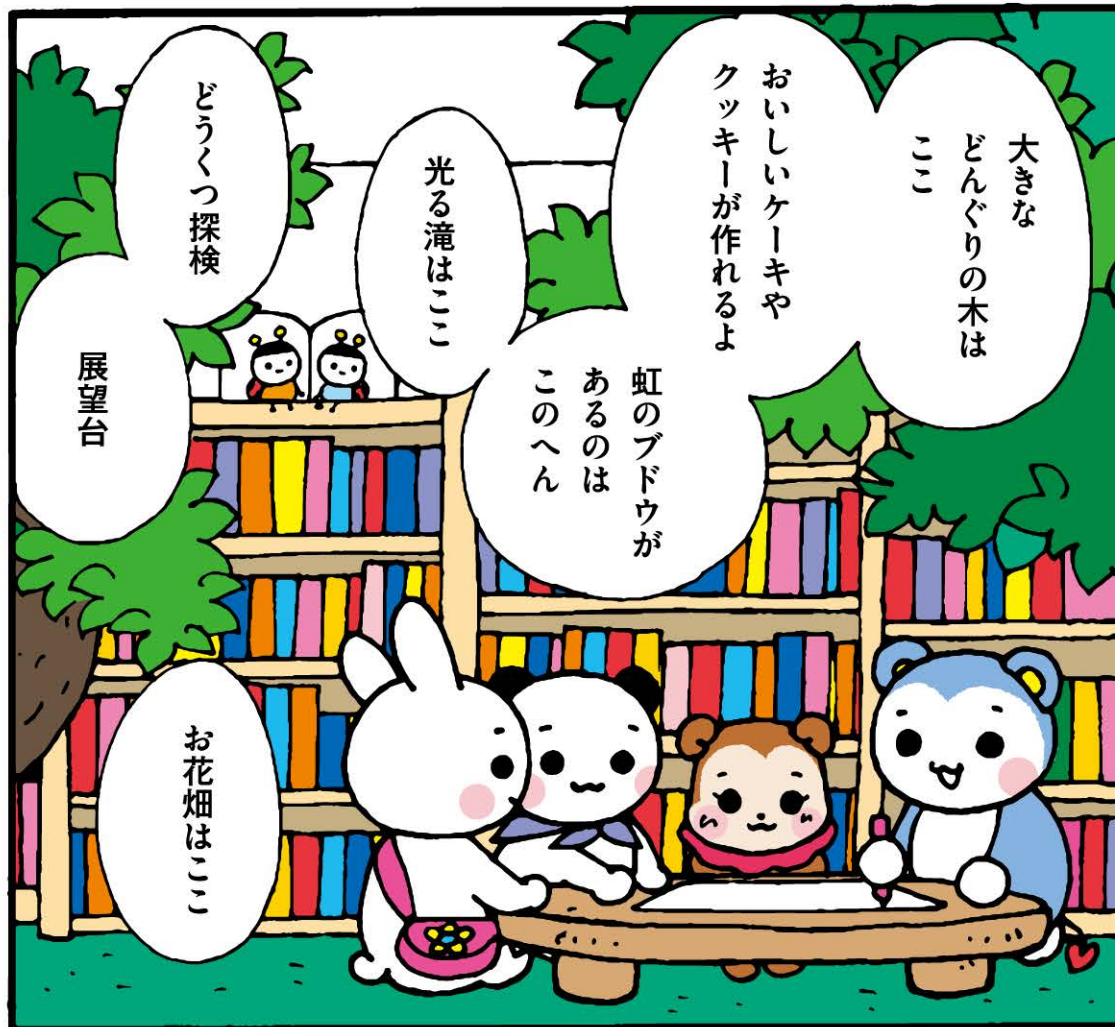
みんなも西の森に
行ったことがないのに
そのまま話を
広げちゃったし

でもぼくたちが見た
西の森は全然こわくなんか
なかったよ

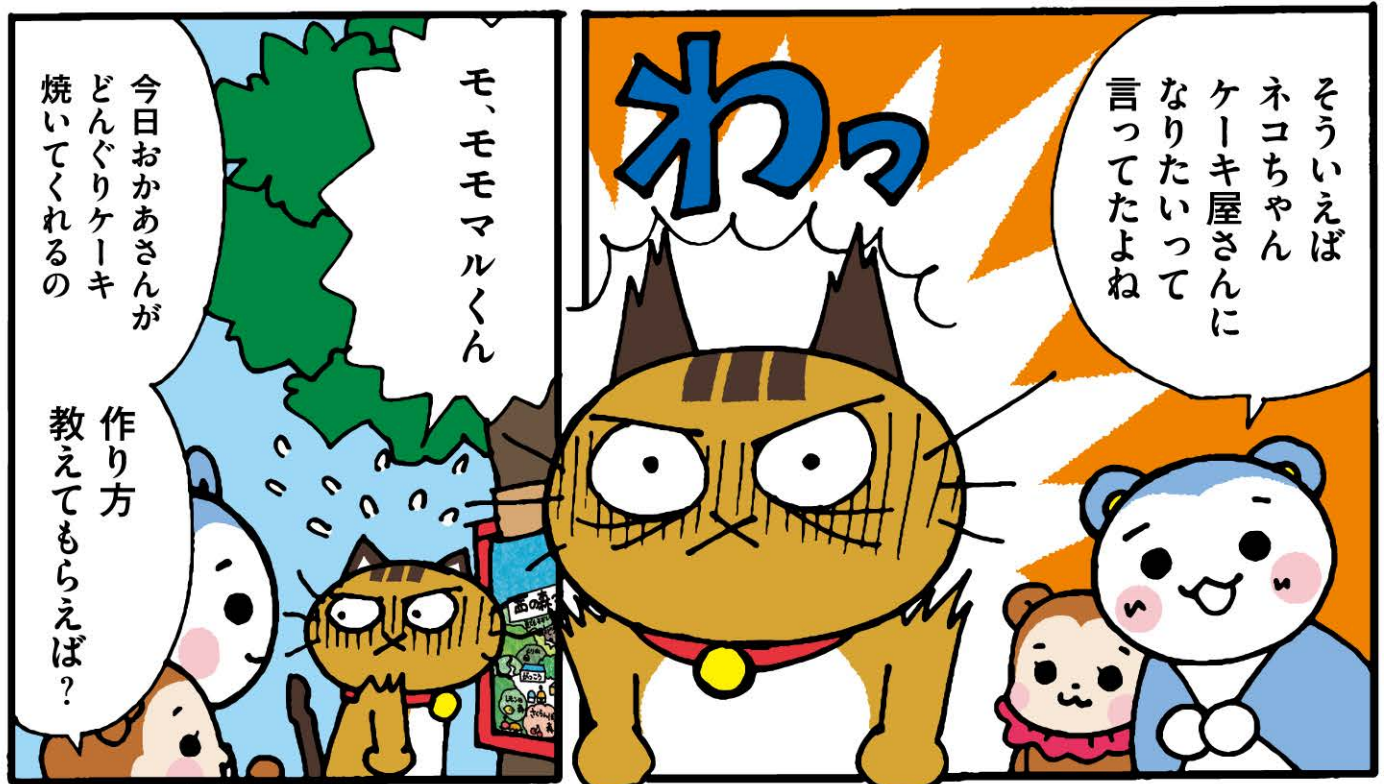
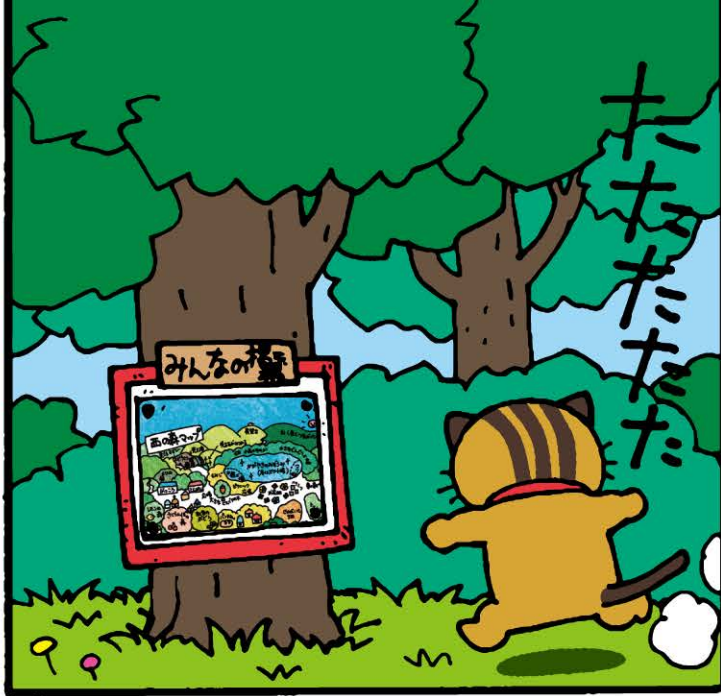
そこに住んでるのは
ぼくたちと
なんにも変わらない
人たちだった

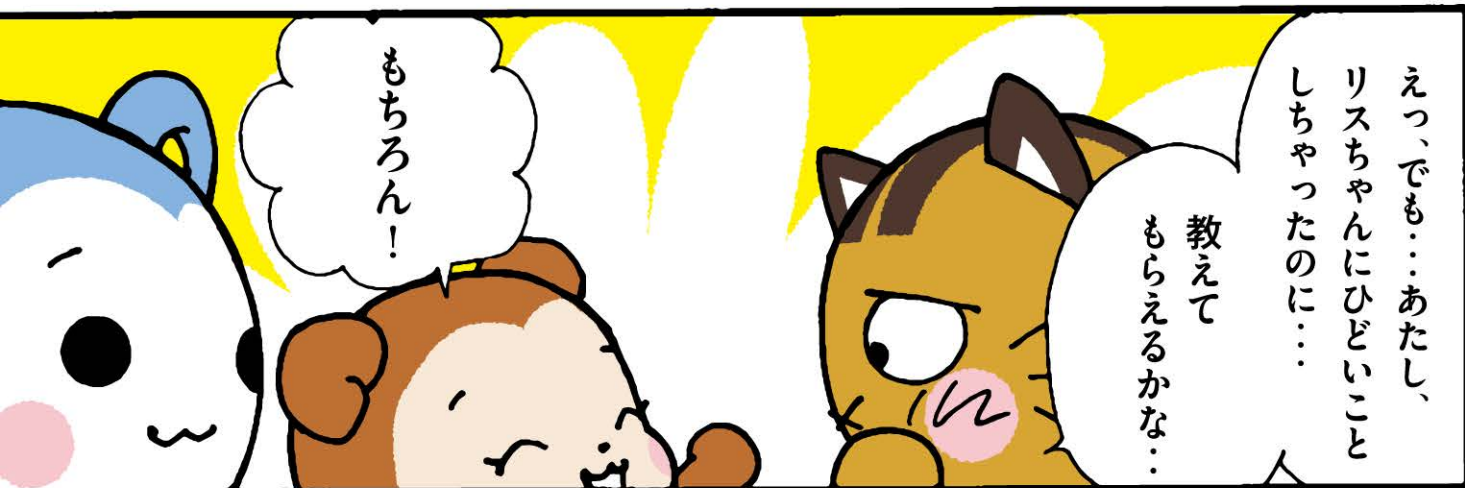
本当のことを知らないから
みんな掲示板の話を
信じちゃったんだよね

みんなに
本当の西の森のことを
知ってもらうには
どうすれば…









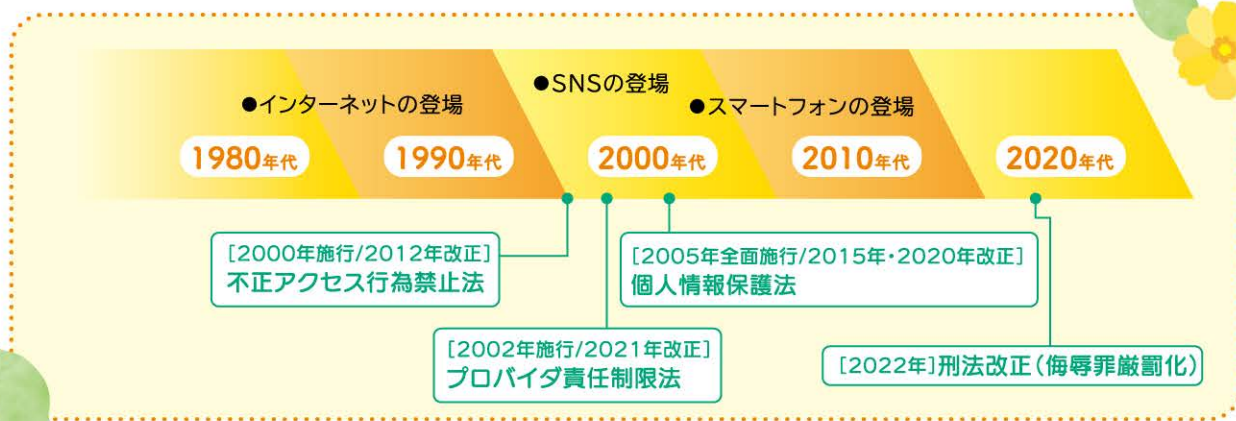
ネコちゃんは、森の掲示板に「西の森はこわいところ、近づいちゃダメ!」と書いてあったことをそのまま信じて森の仲間たちに広めてしまい、それはさらに「悪魔がいる」とエスカレートしてしまいます。その結果、西の森に住んでいるリスちゃんは傷ついてしまいます。

これは、現代における、インターネットやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)で、誤った情報が拡散していく様子と似ています。

では、わたしたちは、このようなことを見聞きした際に、どのように考え、行動すべきなのでしょうか。

ネット上の人権侵害に対する法整備

ネット上の差別的な書き込みや表現については、国や地方公共団体では、プロバイダやサイトの管理者等に対して、削除要請(依頼)などが進められています。また、人権侵害を救済したり、防止したりするための法律も徐々に整備されつつあります。



私たちが
気をつけること



ネット上での差別の問題を解決していくためには、みなさんが、不確かな情報に惑わされず、人権に関する、正しい知識と理解をもつことが何よりも大切です。

そのためには、まず、その情報や情報の出所(根拠)は正しいのか、一旦、立ち止まって確かめてみる必要があります。

そのうえで、正しいと確認できないことは、その情報で傷ついてしまう人がいるかもしれないことを想像し、安易に同意したり、拡散したりすることは控えるようにしましょう。



人権に関する正しい知識と理解をもつために、同和問題をテーマにしたアニメも で公開しているよ。

「モモマルくんと考えよう!2・3」



このほか、「モモマルくんと考えよう!」「モモマルくんと考えよう! LGBT 編①~③」「モモマルくんとかくれんぼ」もあるよ。





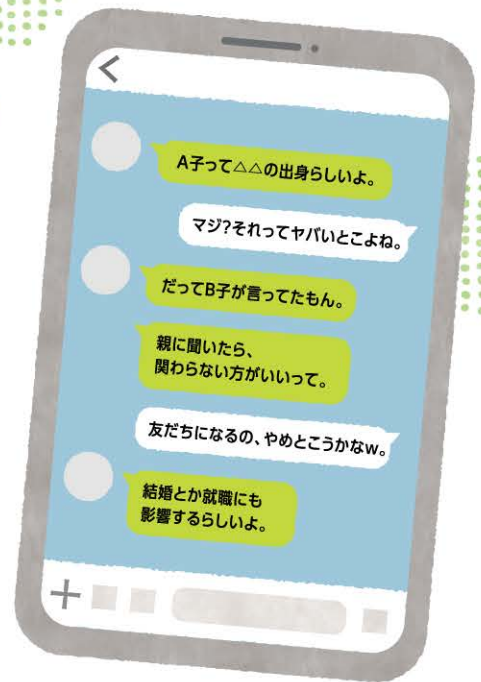
解説



ネットの普及と 新たな差別の形態

インターネットやSNSは、私たちが日常生活を送る上で、今や欠かすことのできないものとなっています。

そこで取り扱われる情報は、欲しいと思ったとき、いつでも簡単に収集できる即時性や利便性がある一方で、誤ったものや悪意のあるフェイクニュースも含まれている可能性があり、注意が必要です。昨今、ネット上やSNSで特定の地域や人に対する差別的な書込みや投稿を見た人が、差別に対して無自覚のうちにそれを拡散させ、その内容があたかも真実であるかのように広がり、結果的に人権を侵害してしまう、新たな問題が生じています。



マイクロアグレッションとアンコンシャス・バイアス



ネットやSNSの例のように、悪気なく無自覚なまま相手を傷つける行動や言動を「マイクロアグレッション」、そのような行動や言動の前提として、無意識のうちに刷り込まれた先入観や偏見を「アンコンシャス・バイアス」といい、ともに現代の差別の概念の一つとされています。

例

マイクロアグレッション

- 大きな体なのに、食事それだけで足りる？
- 障害があるのに、勉強頑張っているね。
- 女性で役員就任なんて、すごいね。

例

アンコンシャス・バイアス

- 血液型を聞いて、性格を想像する。
- 性別・世代・学歴などで相手を見る。
- 親が単身赴任中と聞くと、父親のことと思う。





北九州市、北九州市人権問題啓発推進協議会

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11番4号 大手町ビル(ムーブ)8階

北九州市印刷物登録番号 第2311116A号